

## 2022 年成人式市長メッセージ

ただいまご紹介いただきました多摩市長の阿部裕行です。成人を迎えられた皆さん。おめでとうございます。今日、この良き日を迎えるため、成人式実行委員会の持田治人委員長はじめ実行委員の皆さん、そして本日、ご出席いただいた新成人の皆さん、数々のご苦勞があったことと思います。特に年が明けてから、オミクロン株が急速に感染を広げている中、ご不安・ご心配になられた方も多かったことと思います。本日、このひととき、大切な時間を共に共有しましょう。

私は、多摩市の成人式を誇りに思っています。市内にある九つの中学校の卒業生の皆さんによる手づくりの成人式です。今回、実行委員の皆さんは、8回にわたって委員会を開き、2回に分けて開催する式典プログラムの内容をまとめていただきました。改めて、そのご苦勞に感謝申し上げます。

それにしても、新型コロナウイルス感染症との闘いも丸 2 年が経とうとしています。当初は、未知のウイルスとして対応に苦慮してきましたが、相手の正体や対処の方法も大分、分かって

きました。昨年、5月からのワクチン接種では、既に9割近い市民の方が2回の接種を終えています。20代の若い皆さんの接種率も約84%にもものぼっています。勿論、アレルギーなど接種を受けることができない皆さんもおられます。これから3回目の接種が始まります。多摩市では、リスクあるご高齢者の皆さんを守るため、予定を前倒しし、1月22日からスタートします。原則として2回目の接種を受けられてから7か月後の方に接種券をお届けしますが、これもできるだけ前倒しし、6か月を待たず接種いただけるよう進めていきます。

さて、皆さんの中には、大学や専門学校で学ばれていても、オンライン授業となり、実習、サークル活動が満足にできないという方や、仕事をされている方でも対面での仕事が叶わず困難な日々を過ごされた方もおられると思います。中には、アルバイトもできない、大事な仕事を失ったという方もおられると思います。市としても皆さんを精一杯応援していきます。困った時にはご相談ください。共に考えたいと思います。

この4月に多摩市では「多摩市子ども・若者の権利を保障し支援と活躍を推進する条例」を施行します。子どもから若者の

皆さんを切れ目なく権利を保障し、支援していくことをうたった条例としては日本で初めての条例となります。

これまでも、多摩市は「多摩市若者会議」など若者を応援する事業を進めてきました。若い皆さんが、住み続けたくなるまちづくり、スポーツや芸術、あるいは市内で創業・起業できる仕組み、福祉や農業など自然体で暮らせる社会など共に進めていきませんか。私たちは、若い皆さんの背中を後押しし、共に未来に夢を見られるまちづくりを進めていきます。

また、現在、私たちの眼前の危機は、地球温暖化問題です。一昨年、多摩市は市議会と一緒に都内の自治体としては初の「気候非常事態宣言」を行いました。2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指すこと、使い捨てプラスチックの削減を目指すこと、生物多様性の大切さを共有すること、をうたいました。超大型台風、局地的集中豪雨、竜巻、猛暑、豪雪などかつてない気候災害が私たちに襲いつつあります。まずは、2030年までが当面の勝負の時です。産業革命以前より1.5℃の気温上昇を許せば地球の気候、生態系はさらなる大混乱状態となります。若い皆さんと力を合わせ未曾有の地球の危機に立ち向かっ

ていきましょう。

そのためにも、選挙での一票を投じることは大切な権利の行使です。本年 4 月には多摩市長選挙、そして 7 月には参議院議員選挙が行われます。感染症対策、地球温暖化、超高齢社会、災害対策そして LGBT、夫婦別姓はじめダイバーシティの行方などまさに皆さんの手に委ねられています。

私は、世界が地球温暖化に直面しているいま、分断と対立ではなく対話と熟議こそ大切にすべきと思っています。戦争や争いが無い平和な社会と命輝く地球が未来永劫、生き残るべく、一人一人の個性を大切に、人権が保障され、あらゆる差別のない社会を共に創っていきましょう。

最後に、再度、オミクロン株の感染急拡大への対応です。「たくさん手洗い、まめに換気、しっかり消毒」マスク着用を忘れず、大切な人やお互いの命を守るため感染予防よろしく願いいたします。

新成人の皆さん。夢は大きく。未来を信じましょう。必ず春は来ます。

本日はまことにおめでとうございます。